

四国森林管理局入札等監視委員会審議概要

(ホームページ掲載日：令和6年7月3日)

開催日及び場所		令和6年6月20日(木曜日) 四国森林管理局3階局議室		
委員		皿田 幸憲 (弁護士) 田中 宏和 (公認会計士) 府川 一 (税理士)		
審議対象期間		令和5年10月1日～令和6年3月31日		
審議対象案件		81件 うち、1者応札案件 47件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件		
抽出案件		8件 うち、1者応札案件 4件 (抽出率 10%) (抽出率 9%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件 (抽出率 -%)		
抽出案件内訳	工事	一般競争	3件 うち、1者応札案件 3件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		指名競争	公募型指名競争	該当なし
			工事希望型競争	該当なし
			その他の指名競争	該当なし
		随意契約	1件	
	業務	一般競争	1件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		指名競争	公募型競争	該当なし
			簡易公募型競争	該当なし
			その他の指名競争	該当なし
		随意契約	公募型プロポーザル	該当なし
			簡易公募型プロポーザル	該当なし
			標準型プロポーザル	該当なし
			その他の随意契約	該当なし
	物品役務等	一般競争	3件 うち、1者応札案件 1件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		指名競争	該当なし	
		随意契約 (企画競争・公募)	該当なし	
		随意契約 (その他)	該当なし	
	(特記事項)		なし	

	意見・質問	回答等
委員からの意見・質問 それに対する回答等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林土木は一者応札が依然として多い状況。現地までの通勤などを踏まえると致し方ない部分もあると思うが、四国以外も同じような状況なのか。幅広く声がけする等、応札者を増やす取組を引き続き、進めてほしい。 ・ 同じく、事業宿舍解体や鋼材の調達についても、幅広く声がけを行い、応札者数を増やす努力をしてほしい。 ・ ドローンの調達については、本庁で一括調達は難しいのか。 ・ コンサル業務については、よく応札している事業者が3者いるが、技術者評価はどういった評価を行っているのか。また、予定価格は適正なのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林土木は収益率も低く、他の地域も同じような状況。このため、生コン等を現地の実勢価格を使うなど、資材高騰に対応した積算をしている。 また、HPで発注見通しを公表する等も取り組んでいるところだが、できることから取り組んでいきたい。 ・ HP等で幅広く周知するよう検討したい。 ・ 米中貿易摩擦により、ドローンの調達が困難になりつつあることや、年度途中の故障や経年劣化等を踏まえて更新する機体や電池パックの数が変動することから、無駄のないようにきめ細かな対応をしているところ。 引き続き、効果的な調達方法については考えていきたい。 ・ コンサル業務は、全国の森林土木の設計実績や資格を評価。また、予定価格については、測量や設計など、ほとんどが人件費であり、公共事業労務単価を踏まえたものであることに加え、適正な予定価格となっている。
委員会による意見の具申又は勧告の内容 [これらに対し森林管理局長が講じた措置]		特になし